

## 公共施設等マネジメント実施計画(第2期)検討会議による意見（まとめ）

令和6年3月18日に公共施設等マネジメント実施計画策定検討会議を立ち上げ、その後、4月18日及び5月1日の計3回の会議において出た意見をまとめています。

### ①第1期改修計画に位置づく施設の取り扱いについて

#### ■第1期を優先して改修

- ・第1期計画策定から時間があまり経過していないため、当初の提案どおり、「第1期引継」枠として位置づけ、その他の施設について優先順位を検討する方が良いと考える。
- ・「第1期引継」を継承しつつ、「第1期引継」枠の中でも、劣化診断等を終えている施設もあるため、改めて所管課の意見などを参考に優先順位を付番する方法も検討の余地があると考ええる。
- ・第1期に基づき事前準備等を始めているため、順位が変動し着手できない可能性があるため、「第1期引継」として検討する方が良いと考える。
- ・計画の継続性を考え、第1期の未実施施設は引き続き位置づけた検討が良いと考える。

#### ■第1期に位置づく施設も再整理

- ・施設によって劣化のスピードが異なるため、「第1期引継」枠の施設も含めて、現状を反映した評価を行い、改めて優先順位をつける必要があると考える。

### ②計画の実行可能性について

#### ■中央公民館

- ・南朝霞公民館が避難所に指定されているため、優先した改修が必要

#### ■地域づくり支援課

- ・朝志ヶ丘市民センターと市民会館(ゆめぱれす)を同時期に着手することは、部署の人数等を踏まえると困難であるため、着手のタイミングをずらすことが必要
- ・各市民センターの改修時期をずらしてスケジュールすると溝沼市民センターについては、第2期での着手は困難

#### ■保育課

- ・北朝霞保育園、栄町保育園、泉水保育園は長寿命化等を実施しても、すぐに長寿命化による使用の目標年数に到達し、更新時期を迎えてしまうため、改修の必要性等も踏まえて、スケジュールに示さず、「要調査」との表記を希望